地理基礎ワークシート(秋学期中間考査) No. (エネルギー問題・まとめ)

(月 日()) 4年()組 番号()氏名()

主 題 [エネルギー問題] 限りある資源・エネルギー

おらい 新エネルギーの可能性を個人で分担して資料から関連性を読み取りグループでまとめる。 資源の偏在からもたらされるエネルギー問題について考える。

(3) 資源・エネルギーのこれから

感想 これまでの未安業では一切の視点が、エネルギー問題を考えていたが、様々なエネルギーの視点が、日本の 影響を活を記載を簡明などかできたかになった。 さんかしまり、KPなどにも活用できるんでしれない。 とも考えた。 感想 他の人のいけんから、自分の芳シに変化 が起きて、動か、議論いなりました。 も、とエネルギー可疑にかて芳シないです

咸想

どの発電方法にも、長所と短所があって、自分の意見をすといるのは難しかったのですが エネルギー関発が着マとはよんでいることもじ のかり、よりによると決めることができました。 とてもかもころかってことす。

咸想

発電方法のそれぞれのナリット・デメリットを 考えてどの発電が良いか考えるンとは 日本の料準によても重要だということがわかり 感想
日本か変派はいく観点から、マヤラのエキルナー 問題にかいて 教で、日本のエナルナー 事情とよりご記失の末たので良いた

から、火力やほかといった祭電量は知いけどりはからず問題の好発電方法が分後でのように発展しているから、

感想 今日のす受業ではいろんなままれずー(ニフいてきなしあいをかどかのメリトト、デメリートを失めることができまして、詳しろんなままれず一の中でいちはでいまいのは環境にきましいことできまれまし

感想日本のエネルギー問題を見たついてしますりてきる。てかできた、まりまの人達て多えを共有なし、自分できるさますまな意見な

思想今まで、原子力を電は人に客があるから、という理由で、自なの発電は人に客があるとるとうになる。 日本にり、男は一人を見から、日本にり、男は一人野で、からの友をは大きいので、日本の方の友をは大きいので、一直線をかを実行するのは難にい

	18	f	A	10/	南	箱	東か	با	2	LI
3	x	11	ń	-	2	1.7	1	15	0)	A
#	12	原	8	10	年	1	Ta	L	21	12
I	H	w	+"	-	1	3/2	2	7	12	u.
F	1=		10	三由		16	度則	(=	2	er.
7	44	19	10	4.7	10	to	-		FI	2
(西	精	ŧ	1-	10	2	2	(3	8	3
2	6	ch	3	n	5	14	13	10'	5	\$ 4)
50	返り	I A-1	17-0	图》	F (1)	人学	1-129	£ 23-		

しているとどの発電方法がよいかゆからはくなってしていましている。日本になっては、というのが

たったトゥリ、発電ションではないまれて、まれて、日まない思いました。 (はい、逆に 発電量を考えると、計を計を思考するい)1177をとなれ、発電量をするかが、ないしょうと 詳異変を気有

から、しいまで事成が配きすかわからない、どかも最り得か

思想に下っつ難しいなとはいました。それをサイニ、ヤオのリスクハあれ、何えは、原子が、展覧的し、付来は大きな

ドーロードサモ"と Bin *115,

\rightarrow	CO2	排	出	量	07	11	17	Liv	4"	ス
0	開	発	10	種	h	7-	u	3	8	17
M	2	V	原	7	h	15	瘦	5	す	(=
1	*	il	#	-	生	RE	1	钦	6	7
W	<	0	传		A	4	군의	It	FT	7
19	15	4	P.	2	п	#	f=	17	X	4
H	地	秦丸	17	発	電	全	#	of	17	CI
0	70		発行	I	7	16	丰	-	07	盟

\rightarrow	厚	7	1	1	便	n	12	17	5	1
b	a d	pin	·L	カ	12	颠	3	0)	17	仕
B	至	VI	9	カト	ŧ	1	the	To	M	1010
(05	可	ylax	6	1/2	更	14	I	九	3	5
3	れ	17	女	2	2	夜	ny	5	E	2
は	女	O.	0	74	は	ŧ	7	(新	I
7	10	4	-	9	64	5	1	\$1	用	3.
す	Vir	ŧ	Te	7	老	之	3	0		